

§4 区役所どうですか？

このコーナーでは、区役所の取組を掘り下げて紹介し、ご意見等を募集します。今回は、防犯に関する取組です。

1. 淀川区防犯力の向上へ！

淀川区における昨年の街頭犯罪情勢

大阪市の街頭犯罪件数が増加傾向にある中、淀川区は前年比△4.4%（26年12月末現在の暫定値）に減少するとともに、犯罪率（人口10万人当たりの発生件数）は848件（市内7位）と大阪市全体の犯罪率1,083件と比較しても△235件です。このように市内における犯罪率も前年（11位）から4位も上がっており、着実に安全で安心なまちへ向かっており、今後も安全で安心な住み続けたいまちをめざしていきます。

主な街頭犯罪	H26 (件)	H25 (件)	差し引き (件)	前年比 増減率
街頭犯罪7手口	1,460	1,527	△67	△4.4%
ひったくり	60	42	18	42.8%
車上ねらい	325	199	126	63.3%
自転車盗	841	1,052	△211	△20%



平成26年に急増した「車上ねらい」の被害内容（26年11月末現在）は、発生場所がコインパーキングなどの駐車場で64%も発生しており、そのうち7時～17時が45%、18時～23時が41%となっています。さらに、駐輪した自転車前カゴの荷物も多数被害に遭っています。自動車の車内や自転車の前カゴに荷物を置かないなど、ちょっとした注意で「車上ねらい」の被害は防げますので、今すぐ「車内カラッポ運動」を始めましょう。

淀川区の様々な防犯活動

防犯力を向上するには、「みなさんの防犯に対する意識と行動（自助）」「地域における防犯活動（共助）」「犯罪が起こりにくい社会環境（公助）」の3本柱がとても重要です。そこでここからは、淀川区で行っている多種多様な防犯活動を紹介します。

(1) 大阪府警察提供「安まちメール」に登録しよう！

言葉で「防犯を意識する」といってもなかなか難しいと思います。そこでリアルタイムにみなさんのご近所で、どんな犯罪が起こっているかを知ることから始めてみませんか？知っていれば被害に遭わないための行動が起こせます。淀川区役所・警察署では、リアルタイムに犯罪発生をお知らせする「安まちメール」の普及活動を行っています。登録は、右のQRコードを読み取るか、0024@yodogawa-bouhan.comへ空メールを送信するだけです。



(2) 区役所職員「セーフティよどがわ」による安全なまちづくりへの取組み

12名の職員が「セーフティよどがわ」として、毎日通学路を重点として自転車及び青色防犯パトロール車（青パト）での巡回や防犯意識の啓発を行っています。特に小学校を中心に子ども達の年齢に応じた防犯・交通安全講座や、教職員向けに不審者対応訓練も実施しています。

【25年度実績】巡回（自転車222回・青パト235回）、出前講座20回、見守り同行74回、キャンペーン49回



(3) 「街頭犯罪抑止チーム」による夜間パトロールの取組み（委託事業）



平成26年8月より、本市の委託事業として「[街頭犯罪抑止チーム](#)」が街頭犯罪の多発する夜間に淀川区内を自転車でパトロール（週5日）を行っています。

道行く方々への「ひったくり注意」の声かけや駐車車両への「車上ねらい注意」のチラシ貼付なども行いながら巡回しています。

【26年実績】巡回（①基本チーム101回、②重点チーム89回）

(4) 地域における取組み（青パト・見守り・夜警）

地域では、日夜、小学生の登下校を見守る「子ども見守り隊」活動や、青パトでの犯罪に対する啓発活動、夜間見回り活動など多くの方々が様々な活動をしています。お子さんをお持ちの保護者のみなさんも活動に参加してみませんか？



(5) 地域と企業と行政が一つになった「夢ちゃん防犯腕章」(ながら運動)の取組み



淀川区役所・警察署では、毎月1の付く日を「淀川区安全なまちづくり推進デー」とし、地域のみなさんや企業のみなさん、各行政機関が、青色の「夢ちゃん防犯腕章」を着用して見守り活動を行っています。お子さんのお迎えや買い物、営業など外回り、お店のレジなどで着用するだけで見守り活動となる「ながら運動」です。現在、区内で着用いただいている方は約3,600名。「安全で安心なまちづくり」は、一人ひとりのちょっとした心がけと行動から始まります！

「夢ちゃん防犯腕章」を着用する方々

地域・学校関係：淀川防犯協会・子ども見守り隊等、十三小学校・神津小学校ほか・田川幼稚園ほか

企業関係：朝日新聞中央販売(株)・吹田ヤクルト販売(株)・大阪ガスセキュリティーサービス(株)・北おおさか信用金庫・(株)スルガヤ・(株)トヨタカローラ新大阪・大タク(株)・オリオン(株)・淀川郵便局・佐川急便(株)淀川店・東横I N N新大阪中央口本館、大阪阪急十三駅西口店・富国生命保険(相)大阪北支社淀川中央営業所・高松建設(株)大阪本社・イーグルボウル・ホテルラフォーレ新大阪・関西電力(株)北摂営業所・(株)ダスキングクリーンケアグループ近畿地域本部・ワールド警備保障(株)・毎日新聞大阪中央販売(株)・産経新聞淀川サービスセンター・読売センター三国本町・淀川区内郵便局淀川部会(11郵便局)

コンビニ：コンビニエンス防犯連絡協議会に加盟する区内コンビニエンスストア 100 店舗

(6) 西淀川区・淀川区・東淀川区の3区連動した防犯施策の取組み



平成25年10月に淀川3区の区長・警察署長により行われた「淀川3区・防犯プロジェクト」共同宣言に基づき、3月1日より各区境エリアを中心に100台の防犯カメラが運用を開始します。これは、大阪市初の画期的なもので、淀川と神崎川に囲まれた大阪市北部3区の区役所と警察署が区境を越えて連携し、3区を同一エリアとして実施する即応的、効果的な防犯対策です。こうした取組により、暮らしを脅かす犯罪のない安全で安心な街づくりをめざします。

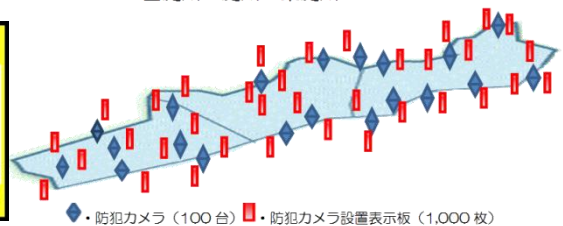


警察署



区役所

西淀川・淀川・東淀川



(7) 平成27年度の重点施策の取組みについて

平成26年に急増した「車上ねらい」への取組として、被害が集中するエリアなどにある「駐車場」への防犯カメラの設置補助を実施します。これによりその「駐車場」及びその周辺エリアの防犯力向上をめざします。

現在、防犯カメラが未設置の「駐車場」が多くあるとともに、駐車場を選ぶポイントとして「安全性」ではなく「利便性」が優先されていると思われます。こうしたことから区内にある「駐車場」における防犯カメラ設置を促進し、設置された駐車場や被害の発生状況を区役所ホームページなどにより積極的にお知らせし、より安全な「駐車場」を選ぶ環境醸成を行います。

まとめ・・・

淀川区では「犯罪のないまちへ！みんなが見守り隊」を合言葉に、ちょっとした防犯意識とアイデアで、みなさんの日々の生活を防犯活動につなげる運動を進めるとともに、日夜、巡回など地域の安全・安心のために活動される方々の活動の活性化を支援していきます。さらには、行政区域を越えて3区の行政機関が連携し、犯罪に強い環境整備を行っています。

◎みなさまからのご意見・ご要望をお聞かせください！

防犯担当では、今後も「街頭犯罪のさらなる減少」と「子どもの安全対策の強化」を重点に、犯罪のない「安全で安心なまち」の実現に向けて、取組を推進します！

「防犯力の向上のためにはこんな取組も有効では?」、「防犯の取組のこんな事がわからない!」など、ご意見は、淀川区役所市民協働課(Tel.6308-9743 E-mail: tl0002@city.osaka.lg.jp)まで。